

平成28年度 水質事故概要（4～6月）

No.	発生日	発生場所			事故区分				措置機関名	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
		水域名	派川名	場所等	魚 浮 上	油 浮 遊	着 色 等	そ の 他				
1	4月6日	鶴見川	早湊川	青葉区 新石川1丁目			○		青葉土木事務所	白濁の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上調査を行ったが発生源は特定できなかった。生物被害なし。	不明	
2	4月12日	柏尾川		戸塚区 上矢部町			○		戸塚土木事務所	白濁の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上調査を行ったが発生源を特定できなかった。生物被害なし。	不明	
3	4月13日	本牧根岸沖		磯子区 新中原町		○			水・土壌環境課	油浮遊の通報あり。事業場から流出した油が原因と判明。油吸着材を設置し、中和剤を散布。生物被害なし。	判明	事故時の措置(水濁法第14条の2)に基づく指導を実施。
4	4月27日	本牧根岸沖		磯子区 新中原町		○			水・土壌環境課	酸性の水流の通報あり。事業場から流出した酸性の水が原因と判明。生物被害なし。	判明	事故時の措置(水濁法第14条の2)に基づく指導を実施。
5	4月29日	柏尾川	いたち川	栄区 桂町			○		栄消防署 栄土木事務所 水・土壌環境課	白濁の通報あり。現地調査では、白濁が薄くなっていた。遡上調査で建設工事現場から流出したセメントミルクが原因と判明。生物被害なし。	判明	再発防止及び顛末書の提出を指導

平成28年度 水質事故概要（4～6月）

No.	発生日	発生場所			事故区分				措置機関名	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
		水域名	派川名	場所等	魚 浮 上	油 浮 遊	着 色 等	そ の 他				
6	5月2日	境川	相沢川	瀬谷区 南瀬谷1丁目		○			瀬谷土木事務所 環境科学研究所	油浮遊の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上調査で街渠枡に油を捨てた形跡を見つけたが、発生源を特定できなかった。生物被害なし。水質検査した結果、原因はコールタールの可能性あり。	不明	
7	5月5日	侍従川		金沢区 朝比奈町		○			金沢土木事務所 環境科学研究所 水・土壌環境課	油浮遊の通報あり。現地調査では、痕跡を確認。遡上調査を行ったが発生源を特定できなかった。生物被害なし。水質検査で、軽油または重油の成分が検出された。	不明	
8	5月8日	鶴見川	砂田川	港北区 鳥山町	○				港北土木事務所 水・土壌環境課	魚浮上の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。約50mの範囲でメジナ7匹の被害。原因不明。港北土木事務所が死骸を回収。河川で海水魚が死んでいたため、不法投棄の可能性あり。	不明	
9	5月9日	鶴見川	浄念寺川	都筑区 池辺町			○		都筑消防署 都筑土木事務所	有機溶剤流出の通報あり。事業場内での火事により流出した有機溶剤が原因と判明。生物被害なし。	判明	消防が原因者に対して口頭指導
10	5月13日	その他の水域	富岡川	金沢区 富岡東4丁目			○		金沢土木事務所 環境科学研究所	白濁の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上調査を行ったが発生源を特定できなかった。生物被害なし。水質検査でチタン等が検出されたため、塗料が原因の可能性あり。	不明	

平成28年度 水質事故概要（4～6月）

No.	発生日	発生場所			事故区分				措置機関名	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
		水域名	派川名	場所等	魚 浮 上	油 浮 遊	着 色 等	そ の 他				
11	5月14日	鶴見川	梅田川	緑区 三保町			○		緑消防署 緑土木事務所	白濁の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。日没で遡上調査不能となり、発生源を特定できなかった。生物被害なし。	不明	
12	5月17日	鶴見川	大熊川	都筑区 折本町			○		都筑土木事務所	白濁の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上調査を行ったが発生源を特定できなかった。生物被害なし。	不明	
13	5月20日	帷子川	今井川	保土ヶ谷区 帷子町			○		保土ヶ谷土木事務所 環境科学研究所 水・土壌環境課	白濁の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上調査を行ったが発生源を特定できなかった。生物被害なし。水質検査で香料成分が検出されたため、原因は生活用品の不法投棄の可能性あり。	不明	
14	5月21日	柏尾川	川上川	戸塚区 名瀬町			○		戸塚土木事務所 環境科学研究所 水・土壌環境課	白濁の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上調査を行ったが発生源を特定できなかった。生物被害なし。水質検査でpHが高く、カルシウム化合物が多く検出されたため、原因はセメントの可能性あり。	不明	
15	5月23日	柏尾川	子易川	泉区 岡津町			○		泉土木事務所	白濁の通報あり。現地調査では、白濁が薄くなっていた。遡上調査を行ったが発生源を特定できなかった。生物被害なし。	不明	

平成28年度 水質事故概要（4～6月）

No.	発生日	発生場所			事故区分				措置機関名	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
		水域名	派川名	場所等	魚 浮 上	油 浮 遊	着 色 等	そ の 他				
16	5月26日	大岡川		中区 福富町西通	○				中土木事務所 水・土壌環境課	魚浮上の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上調査を行ったが発生源を特定できなかった。ハゼ約10匹の被害。水質検査で溶存酸素量が低かったため、原因は酸欠の可能性あり。	不明	
17	5月30日	鶴見川	奈良川	青葉区 恩田町		○			青葉消防署 青葉土木事務所	油浮遊の通報あり。現地調査では、油浮遊が消失していた。油がこぼれていた道路等に油吸着材を設置。生物被害なし。	不明	
18	6月1日	境川	相沢川	瀬谷区 南台2丁目			○		瀬谷土木事務所 環境科学研究所	白濁の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。発生源を特定できなかった。生物被害なし。水質検査でマグネシウム化合物とカルシウム化合物が多く検出された。	不明	
19	6月3日	入江川		神奈川区 神之木町	○				神奈川土木事務所 水・土壌環境課	魚浮上の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。小魚約10匹の被害。原因不明。	不明	
20	6月3日	大岡川	大岡川分水路	磯子区 森1丁目			○		磯子警察署 横浜川崎治水事務所 磯子土木事務所 水・土壌環境課	赤い水の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。生物被害なし。同場所にて赤潮が確認されたため、原因は赤潮の可能性あり。	不明	

平成28年度 水質事故概要（4～6月）

No.	発生場所			事故区分				措置機関名	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等	
	発生日	水域名	派川名	場所等	魚 浮 上	油 浮 遊	着 色 等					そ の 他
21	6月6日	柏尾川	川上川	戸塚区 品濃町			○		戸塚土木事務所 環境科学研究所 水・土壌環境課	白濁を発見。遡上調査を行ったが発生源を特定できなかった。生物被害なし。水質検査でケイ素が多く検出された。	不明	
22	6月7日	大岡川	堀川	中区 新山下1丁目		○			海上保安庁 中消防署	油浮遊の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。発生源を特定できなかった。生物被害なし。	不明	
23	6月13日	本牧根岸沖		磯子区		○			海上保安庁 公設消防 水・土壌環境課	油浮遊の通報あり。事業場から流出した灯油が原因と判明。オイルフェンスを設置し、流出した油を回収。生物被害なし。	判明	事故時の措置(水濁法第14条の2)に基づく指導を実施。
24	6月15日	境川	和泉川	瀬谷区 宮沢3丁目			○		瀬谷土木事務所	白濁の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。発生源は特定できなかった。生物被害なし。	不明	
25	6月15日	本牧根岸沖		磯子区		○			海上保安庁 公設消防 水・土壌環境課	油浮遊の通報あり。事業場から流出した重油が原因と判明。オイルフェンスを設置し、流出した油を回収。生物被害なし。	判明	事故時の措置(水濁法第14条の2)に基づく指導を実施。

